

## 1.法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	30,700
①事業活動収入	195,343
・介護報酬等の公費(※)	109,284
・利用者負担金(※)	1,646
・その他収入	84,413
②事業活動支出	164,643
・人件費支出	69,495
・事業費支出	11,196
・利用者負担軽減額	0
・その他支出	83,952
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 8,712
①施設整備等収入	100
・施設整備補助金等の公費	0
・その他収入	100
②施設整備等支出	8,812
(3)その他の活動資金収支差額	0
①その他の活動収入	0
②その他の活動支出	0
当期末資金収支差額	21,988
前期末支払資金残高	43,925
当期末支払資金残高	65,283

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

## 2.法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	18,185
①サービス活動収益	192,102
②サービス活動費用	173,916
減価償却費	5,495
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 3,196
その他サービス活動費用	171,617
(2)サービス活動外増減差額	3,208
①サービス活動外収益	3,208
②サービス活動外費用	0
(3)特別増減差額	99
①特別収益	99
②特別費用	0
当期活動増減差額	21,494
前期繰越活動増減差額	103,214
当期末繰越活動増減差額	124,709
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	124,709

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

## 3.法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	258,782
①流動資産	75,622
②固定資産	183,159
(2)負債の部	39,591
①流動負債	10,338
②固定負債	29,252
(3)純資産の部	219,191
減価償却累計額	128,496

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

#### 4.積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
施設設備整備積立金	新事業所開設自己資金	50,000	○	50,000	新築	平成30年度	社会就労センターセルフ周陽Ⅱ(仮称)
備品等積立金	社会福祉事業に必要な備品等の購入資金	500		1,000			
修繕積立金	現有資産の急な修繕に対応するための資金	500		1,000			
人件費積立金	職員人件費のための資金	1,000	○	30,000			
生活支援事業積立金	就労生活継続支援事業のための資金	200		1,000			

#### 5.関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

#### 6.地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ( 就労訓練費等給付事業(単市事業)対象外利用者への訓練費・交通費支給事業 )	○	平成26年度	76

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「-」を記載している。